

令和4年9月28日

福津市立神興東小学校

コミュニティ・スクール神興東

校長 西田 剛信

全国学力・学習状況調査の結果について

4月に6年生を対象に行われた全国学力・学習状況調査の結果（国語・算数・理科）についてお知らせします。この結果は学力の全てではなく、一部ですが、この結果をしっかりと分析し、今後の指導に活かしていきたいと考えています。

国語

- ◆全国及び県平均を上回っています。
- ◆すべての項目で全国及び県平均値を上回っています。
- ◆「書くこと」領域の得点率が高いです。
- ◆無回答率が低いのが特徴です。

【考察と今後の取組】

▽国語やその他の授業の中で、自分の考え(理由・方法・わかったこと等)をノートに書いたり、考えを友達に伝えたり聞いたりする活動を多く行っていることが効果的に働いているものと考えます。本校独自の連絡帳で毎日短文の日記を書く活動を積み上げてきたことも、効果的に働いたものと考えます。

▼今後は、文中における主述関係や形容詞がどの言葉を詳しくしているのかなどの関係を捉えるのみではなく、捉えたことをもとに想像し、簡潔に書き表すことに取り組むたいと考えています。このことが「読むこと」の項目における得点率向上につながると考えられます。

算数

- ◆全国及び県平均を上回っています。
- ◆ほぼすべての項目で全国及び平均値を上回っています。
- ◆「図形」領域の正答率が高いです。
- ◆記述式の無回答率が低いのが特徴です。

【考察と今後の取組】

▽日常の授業で基礎基本をしっかりと理解させることに努めていること、毎日の家庭学習や赤ペン先生の協力を得ながら取り組んだ「がんばりタイム」において、基礎基本の習熟に取り組んだことで、子どもたちの学力が確実に高まっています。保護者の皆様、地域の皆様、いつもご協力ありがとうございます。また、記述する問題の無回答率が低いのは、根気強く最後まで解こうとする気持ちがあること、自分の考えた解き方やわけをノートに書く活動を行っているからだと考えます。

▼「データの活用」領域に関する問題をやや苦手としている児童が多いことが分かりました。算数科のみならず、他教科における学習でのグラフや表の読み取りも大切に、解き方・考え方を説明することに力を入れていきたいと思ひます。

理科

- ◆全国及び県平均を上回っています。
- ◆ほぼすべての項目で全国及び平均値を上回っています。

【考察と今後の取組】

▽児童の興味を大切にした授業づくりを行っていることや、ノートに予想や実験結果、考察を書く活動を行っていることが、全領域における高い正答率に結びついていると考えています。

▼引き続き、児童の興味を大切に、実験や観察などの活動を多く行い、予想や考察をノートに書く活動をしっかりと行っていくます。また、関連する領域における導入における復習も大切に、基本的な知識についても着実に積み重ねていきたいと思ひます。

児童質問紙（全国調査）

6年生対象の全国調査には、学力テストだけでなく、児童の学習習慣や生活態度、ものの考え方などの調査も同時に行われます。たくさんの項目の中から、福津市や本校が特に大切にしている項目に絞って報告いたします。

- ◇「将来の夢や希望を持っている」と答えた子供は全国平均をやや上回っています。
- ◇「家で自分で計画を立てて勉強をしている」と答えた子供は全国平均とほぼ同じです。
- ◇「住んでいる地域の行事に参加している」と答えた子供は全国平均とほぼ同じです。
- ◇「地域や社会をよりよくするために何をすべきかを考えることがある」と答えた子供は全国平均を上回っています。コミュニティ・スクールである本校は、地域や保護者と協働して教育活動を推進しており、多くの支援をいただいています。子供たちもそのことをしっかりと理解しています。地域と積極的に関わり、貢献しようとする心を持った児童が育っていることが分かります。
- ◇「平日1時間以上をしている」の項目では全国平均を上回っており、学習習慣がしっかりと身についています。家庭学習を確実にやっていることは学力の定着につながっていると思います。ご家庭におけるご支援、ありがとうございます。
- ◇「自分にはよいところがあると思いますか」という質問では、全国平均とほぼ同じでした。本年度力を入れている学級活動の時間における係活動や当番活動などを中心に、自分の活動を振り返ったり、互いに評価し合うことを通したりして、子ども達が自分の良さに気付くことができるよう支援していきたいと思います。また、ふるさと学習や、あいさつ運動などで地域の人と関わり、認められる経験をすることで自信をつけていくことができると思います。